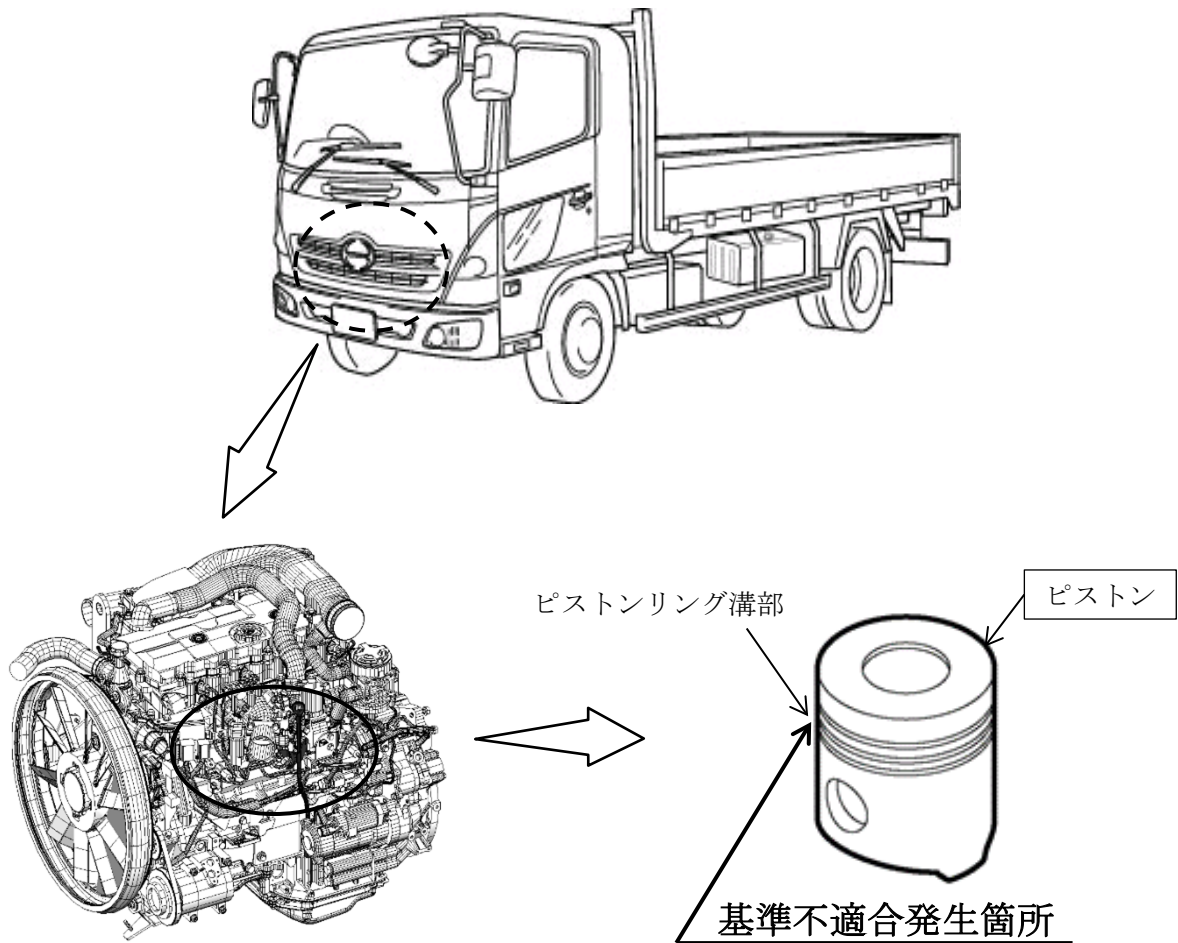


## 改善箇所説明図



注：  は交換する部品を示す。

原動機のピストンにおいて、鋳造工程の設備条件が不適切なため、ピストンリング溝部の強度が不足しているものがある。そのため、当該溝部に亀裂が生じ、走行中にエンジンが損傷するおそれがある。

### 改善の内容：

走行距離が5万k mを超える車両は、原動機を点検し、ピストンが損傷している場合は全気筒のピストンを対策品と交換する。また、走行距離が5万k m以下の車両は、全気筒のピストンを対策品と交換する。

識別：改善済車両にはシリンダーヘッドカバー後端右側に白色のペイントを塗布する。